

# 令和5年度経営計画の評価（概要）

## （1）保証部門

（重点課題） ① 経営環境の変化を踏まえた事業者支援の充実 ② 金融機関との連携強化 ③ 地域・社会から信頼される協会への取組み

【自己評価】

- ◇ ゼロゼロ融資等にて借入負担の増加や据置期間終了により資金繰りが不安視される企業への資金繰り支援の実施
- ◇ 新型コロナウイルス感染症の第5類移行後の資金需要への対応として、新たな保証制度「ネクステージ」を創設
- ◇ 能登半島地震の影響を受けた企業への、特別相談窓口の設置や各種資金繰り支援等による対応
- ◇ 金融機関との情報交換や事業者支援に係る意見交換会等による、連携体制の充実・強化
- ◇ 各支援機関等との情報共有や外部講師を招いた研修会実施等による事業者支援スキルの平準化

## （2）期中管理部門

（重点課題） ① 経営環境の変化を踏まえた対応 ② 期中管理強化による事故・代位弁済の抑制

【自己評価】

- ◇ ゼロゼロ融資先等における、金融機関との情報共有を通じた早期実態把握と支援の実施
- ◇ 期限経過や延滞先の早期状況把握と金融機関と連携した継続的管理による事故・代位弁済の抑制
- ◇ 保証債務残高1億円超の条件変更先で支援方針が定まっていなかった先に対する継続した現状把握と支援方針検討
- ◇ 初回事故受付先で事業を継続している先への迅速な実態把握と管理方針の協議
- ◇ 早期事故先の事故原因検証及び保証部門との情報共有

## （3）経営支援部門

（重点課題） ① 事業者支援の充実 ② 経営支援機関との連携

【自己評価】

- ◇ 事業者支援体制を整理し手順を明確化したことによる、プロセスの見える化や経営支援の質の向上
- ◇ 専門家派遣時における、協会職員同行訪問による顧客との関係性の深耕及び伴走支援
- ◇ 金融調整を必要としている先への経営サポート会議の開催等による金融機関等との協調支援の実施
- ◇ 「スタートアップ創出促進保証」などパンフレットの作成や創業セミナーの実施などによる創業支援の促進
- ◇ 創業保証申込時における面談を通じたアドバイスや創業後のフォローアップの紹介
- ◇ ダイレクトメール発送による事業承継に不安を抱える先の実態把握と福井県事業承継・引継ぎ支援センター等と連携した支援の実施
- ◇ 回収部門と連携し求償権消滅保証を活用した再生・再チャレンジの促進
- ◇ 女性支援チーム「つぐみ」による女性経営者等へのフォローアップや女性の創業セミナーの開催
- ◇ 中小企業支援ネットワーク会議の開催による、各支援機関との事業者支援の目線合わせの実施
- ◇ 金融機関や各関係機関との経営支援に関する情報交換等を通じた連携強化・支援スキルの向上

## （4）回収部門

（重点課題） ① 的確で効率的な回収方針の決定及び管理 ② 求償権先企業への再生支援

【自己評価】

- ◇ 求償権先の現状把握と進捗管理の徹底による回収促進
- ◇ 代位弁済見込段階から期中管理部門と連携して弁済交渉を開始するなどの回収初動徹底
- ◇ 保証債務免除を積極的に活用するなど、連帯保証人の生活再建に着目した回収の実施
- ◇ 速やかな管理事務停止及び求償権整理の実施
- ◇ 事業継続中の求償権先に対する現状把握と求償権消滅保証等による再生支援の実施

## （5）その他間接部門

（重点課題） ① コンプライアンス態勢の充実・強化 ② 生産性・利便性の向上に向けた取組み  
③ 危機管理体制の強化 ④ 人材の育成・職場環境の整備 ⑤ 地方創生等への貢献

【自己評価】

- ◇ コンプライアンス委員会の定期開催による反社情報や法令遵守状況等の継続的審議・確認、「反社会的勢力等情報共有化システム」を活用した協会保証の不正利用防止
- ◇ 顧客情報管理の徹底と内部研修等を通じたコンプライアンス意識の醸成
- ◇ 当協会の経営方針や経営実態等、ホームページを活用した積極的な情報公開
- ◇ 職員の各種研修への参加や中小企業診断士の資格取得に向けた支援等による人材育成
- ◇ 能登半島地震の影響を受けた企業を支援するための自治体と連携した保証制度の創設
- ◇ 経営者保証改革をふまえた、個人保証に依存しない融資慣行の推進
- ◇ 地元大学での講義など、地方創生等への貢献に向けた取組みの実施

（単位：百万円）

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証承諾	26,700	34,553	129.4%	146.9%
代位弁済	2,600	1,982	76.2%	92.0%
実際回収	560	846	151.1%	138.7%

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証債務残高	160,127	153,705	96.0%	85.6%
保証債務平均残高	167,477	163,074	97.4%	87.2%
求償権残高	631	531	84.2%	156.0%